



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月14日

上場会社名 株式会社オーケーエム 上場取引所 東
 コード番号 6229 URL <https://www.okm-net.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥村 晋一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員管理統括本部長 (氏名) 木田 清 (TEL) 077(518)1260
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	4,446	4.9	288	△5.8	335	△9.1	231	2.8
2023年3月期第2四半期	4,239	9.9	305	23.1	369	74.9	224	△56.0

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 321百万円(△38.6%) 2023年3月期第2四半期 523百万円(△13.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	51.10	50.89
2023年3月期第2四半期	49.71	49.57

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	12,680	9,350	73.7
2023年3月期	12,574	9,209	73.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 9,350百万円 2023年3月期 9,209百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	ー	0.00	ー	40.00	40.00
2024年3月期	ー	0.00	ー	ー	ー
2024年3月期(予想)	ー	ー	ー	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	10,000	9.1	725	△11.9	740	△15.0	500	△34.8	110.60	

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 1株当たり当期純利益の予想数値の算出に使用した発行済株式数は、現在予想される期中平均株式数であります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期2Q	4,520,700株	2023年3月期	4,520,700株
2024年3月期2Q	48株	2023年3月期	48株
2024年3月期2Q	4,520,652株	2023年3月期2Q	4,519,674株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来性に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループでは、2022年5月に「Create200 第1次中期経営計画（2023年3月期～2025年3月期）（以下「第1次中計」）」を公表し、新たに策定したパーパス「いい流れをつくる。」、2030年度に連結売上高200億円を目指す中長期ビジョン「Create200」を掲げ、グループ一丸となって企業価値の向上に取り組んでおります。

第1次中計では、「脱炭素化に向けたクリーンエネルギー市場を含む成長市場に対応できる新商品開発と販売体制を確立する」を方針として、「成長市場に対応できる新商品開発と販売体制の確立」「既存商品力の強化」「企業風土の変革とサステナブルな成長・発展」「社員満足度の向上」の4つの基本経営戦略を掲げ、事業基盤の構築を図っております。

当第2四半期連結累計期間における受注高は4,926百万円（前年同期比5.7%減）、売上高は4,446百万円（前年同期比4.9%増）となりました。

利益面におきまして、営業利益は販売価格の改定等により収益性が改善した一方、国内工場における一時的な工数不足により生産調整を行ったことを主因として売上高が伸び悩んだことや、販売費及び一般管理費が増加したことの影響等により288百万円（前年同期比5.8%減）となりました。その後、工数不足につきましては、生産体制の見直し等により解消しております。

経常利益は335百万円（前年同期比9.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は231百万円（前年同期比2.8%増）となりました。

市場区分別の経営成績は、次のとおりであります。

①陸用市場

陸用市場全体の受注高は前年同期比では減少したものの、前第4四半期連結会計期間を底として増加傾向にあります。売上高は建築設備関連向けの販売が低調となった一方、電力・ガス関連や鉄鋼・金属関連向け等が堅調に推移したことを主因として増加しました。

これらの結果、受注高2,466百万円（前年同期比10.6%減）、売上高2,181百万円（前年同期比2.0%増）となりました。

なお、電気自動車（EV）市場の拡大を背景に、リチウムイオン二次電池の素材に関連する生産ラインの建設が活発化しており、二次電池仕様のカスタマイズ製品の需要が拡大しました。また、半導体の素材工場向けの販売も堅調に推移し、これらの引き合い増加を受けて営業活動を積極化しております。

②船用市場

船用市場全体の受注高は前年同期比では横ばいとなったものの、売上高は堅調に増加しました。造船向けの販売につきましては、国内造船各社の人手不足を主因とする操業スローダウンの影響を受けましたが、販売価格の改定の影響等により増加しました。船舶排ガス用バルブにつきましては、競合他社の価格攻勢が継続するものの、窒素酸化物3次規制（NOxTier III）に対応する環境規制対応船の建造比率の高まりを受けて販売は堅調に推移しました。また、脱炭素への移行期の燃料として注目される液化天然ガス（LNG）を燃料とする船舶の燃料ガス供給システム（FGSS：Fuel Gas Supply System）向けのLNG用バルブの販売も堅調に推移しました。

これらの結果、受注高2,459百万円（前年同期比0.2%減）、売上高2,265百万円（前年同期比7.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べ105百万円増加し12,680百万円となりました。これは主として、現金及び預金が471百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が165百万円減少した一方、電子記録債権が413百万円、棚卸資産が300百万円、退職給付に係る資産が12百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ34百万円減少し3,329百万円となりました。これは主として、電子記録債務が146百万円、製品保証引当金が14百万円増加した一方、未払法人税等が117百万円、長期借入金が115百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ140百万円増加し9,350百万円となりました。これは主として、利益剰余金が50百万円、為替換算調整勘定が76百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月15日に公表いたしました数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,613,349	1,142,016
受取手形、売掛金及び契約資産	1,385,091	1,219,988
電子記録債権	1,954,870	2,368,476
棚卸資産	3,156,485	3,457,173
その他	83,328	102,612
貸倒引当金	△2,935	△3,038
流動資産合計	8,190,189	8,287,229
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,581,555	2,564,619
土地	706,712	710,540
建設仮勘定	33,452	31,820
その他（純額）	549,197	538,171
有形固定資産合計	3,870,917	3,845,152
無形固定資産	167,034	143,922
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	33,653	46,193
繰延税金資産	82,531	82,205
その他	230,332	275,401
投資その他の資産合計	346,517	403,800
固定資産合計	4,384,469	4,392,875
資産合計	12,574,659	12,680,104

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	415,991	358,234
電子記録債務	567,959	714,947
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	234,331	234,389
未払法人税等	228,791	111,570
契約負債	2,728	9,126
賞与引当金	192,949	194,523
製品保証引当金	82,917	97,528
その他	357,238	448,956
流動負債合計	2,282,906	2,369,276
固定負債		
長期借入金	946,526	831,233
繰延税金負債	1,356	8,367
資産除去債務	42,550	42,550
その他	91,443	78,521
固定負債合計	1,081,876	960,672
負債合計	3,364,783	3,329,948
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,178,602	1,178,602
資本剰余金	1,108,602	1,108,602
利益剰余金	6,703,293	6,753,489
自己株式	△73	△73
株主資本合計	8,990,425	9,040,620
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,497	20,950
繰延ヘッジ損益	-	2
為替換算調整勘定	211,953	288,582
その他の包括利益累計額合計	219,450	309,535
純資産合計	9,209,875	9,350,156
負債純資産合計	12,574,659	12,680,104

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	4,239,949	4,446,637
売上原価	2,703,070	2,891,873
売上総利益	1,536,878	1,554,763
販売費及び一般管理費	1,231,168	1,266,632
営業利益	305,710	288,131
営業外収益		
受取利息	6,235	1,265
受取配当金	1,135	877
為替差益	50,055	30,615
補助金収入	10,210	10,490
その他	16,472	11,496
営業外収益合計	84,108	54,744
営業外費用		
支払利息	7,730	4,738
売上債権売却損	11,225	1,779
貸倒引当金繰入額	9	△62
その他	1,240	500
営業外費用合計	20,205	6,954
経常利益	369,614	335,921
特別利益		
固定資産売却益	348	-
特別利益合計	348	-
特別損失		
固定資産売却損	94	70
固定資産除却損	-	536
特別損失合計	94	607
税金等調整前四半期純利益	369,868	335,314
法人税等	145,216	104,292
四半期純利益	224,652	231,021
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	224,652	231,021

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
四半期純利益	224,652	231,021
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,242	13,453
繰延ヘッジ損益	△1,519	2
為替換算調整勘定	297,644	76,628
その他の包括利益合計	298,367	90,084
四半期包括利益	523,019	321,106
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	523,019	321,106
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。